

## KECC 第4回人事・労務セミナー

# 労働契約終了時に注意すべき実務対応と法的視点

**日時** 2025年7月15日(火) 14:00-16:00 (13:50 受付開始)

**会場** オンライン開催  
\*Zoom(ウェビナー)によるご聴講となります

**参加費** 無料

**お申し込み**▼

下記URL / 二次元コードにて

申込〆切:7月14日(月)

<https://kecc.mhlw.go.jp/seminar/20250715/>



※ 起業家、経営者、人事・労務担当者などご興味のある方は、どなたでも参加可能です。

14:00~14:10	◆ 関西圏雇用労働相談センター(KECC) 無料相談のご案内
14:10~14:55	<p><b>第1部 雇用関係終了時の実務ポイント</b></p> <p>労働契約の終了とは、自己都合や解雇、定年等、労働者と使用者との間で結ばれた雇用関係が終了すること全てを指します。特に、退職勧奨や雇止め等、さらには解雇に至るような、会社からの働きかけによる労働契約終了は労働者の生活に大きな影響を与えるため、できうる限り避けなければなりません。様々な契約終了時の考え方と理解、注意点等や対応の実務を説明して参ります。</p> <p><b>登壇者: 杉原 彰 氏</b> KECC相談員/特定社会保険労務士(杉原社会保険労務士事務所)</p> <p>スピード、スタミナ、スピリットの3つのSをモットーに労務管理の課題に取り組む事業主やご担当者の方に「雇用を守り企業を守る」ための「やっておかなければならないこと」を、事例に沿った考え方と最新の労働法にて運用アドバイスいたします。働き方改革や、ハラスメント対策、高齢者活用等、企業内研修を中心にセミナー実績も多数。</p>
14:55~15:40	<p><b>第2部 裁判例から学ぶ トラブルにならないための労働契約終了時の留意点</b></p> <p>退職・解雇・雇止めなど労働契約終了時に生じやすいトラブルを防ぐため、厳格なルールの順守と適切な対応のポイントについて、実務上重要な手続きや社内規定の整備方法、裁判例に基づくリスク管理を弁護士の視点から具体的に事業者の適切な対応をお伝えします。</p> <p><b>登壇者: 大久保 勇輝 氏</b> KECC相談員/弁護士(弁護士法人 大久保総合法律事務所)</p> <p>2002年、高校卒業と同時に海上自衛隊入隊。そこから一念発起して勉強に取り組み、近畿大学通信教育部卒業後、大阪大学法科大学院を修了。2016年弁護士登録という異色の経歴を持つ。京都市内の法律事務所に勤務した後、2021年独立。弁護士法人大久保総合法律事務所を設立。現在、弁護士法人規模拡大を目指して自身がスタートアップ企業として人材の採用と定着について奮闘中であり、若手経営者からの相談にも自身の経験をもとに対応している。</p>
15:40~16:00	◆ 質疑応答 (*事前質問にもお答えします)

お問合せ

国家戦略特区 関西圏雇用労働相談センター

〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪北館 ナレッジキャピタル8階 K827号室

[相談対応時間] 月曜~金曜の10時から19時(祝日・年末年始を除く)

[アクセス] JR大阪駅 中央北口より徒歩10分

[お問合せ] TEL: 06-6136-3194

(本事業は厚生労働省より株式会社パソナが受託し、運営しています)

HPIはコチラ▼

